

# 新生児聴覚スクリーニング 検査を受けましょう

赤ちゃんのうち、千人に1~2人は、生まれつき耳が聞こえていないことがあると言われています。健やかな言葉の成長のためには、赤ちゃんの聴覚検査を行い、もし問題があれば早くからコミュニケーションの練習をすることがとても大切です。

こんにちは保健師です

## 新生児聴覚スクリーニング検査とは？

この検査は産後から退院までの間に行い、赤ちゃんが自然に眠っている間に音を聞かせて反応を見るものです。10分ほどで安全にできる検査で、痛みはなく薬は使用しないので副作用もありません。検査結果は「パス」または「リファア（要再検）」のいずれかで、入院中にわかります。

### 検査結果 パス（反応あり）

現時点では赤ちゃんの聞こえに心配はありません。ただし、成長の過程で中耳炎やおたふくかぜなど、後になって耳の聞こえが悪くなることや、先天性の原因でも後から難聴が出てくることもあります。耳の聞こえで心配なことがあれば、耳鼻科受診や乳幼児健診などで医師や保健師に相談してください。

### 検査結果 リファア（要再検）

すぐに耳が聞こえていないことを意味するものではありません。生まれたばかりの赤ちゃんは、耳の聞こえが正常でも耳の中に液体が残っていて、最初の検査は「パス」しないことがあります。赤ちゃんの聴力の程度は、今後の検査や観察によって明らかになっていきます。再検査を実施してもなおリファア（要再検）となった場合は必ず精密検査を受けてください。

## 聴覚スクリーニング検査 費用を一部助成します



●対象 4月1日以降、母子健康手帳の交付を受けた人の子ども

●助成金額（1回あたり）

▷自動聴性脳幹反応検査（自動 ABR） 2,500円

▷耳音響放射検査（OAE） 1,500円

※新生児1人当たり1回が限度です。

●申込方法

▷北九州市内の医療機関で検査を受ける場合  
母子健康手帳の交付時に受け取った「新生児聴覚スクリーニング検査票」を使って検査を受けます。かかった費用のうち、助成金額を超える部分を医療機関に支払ってください。

▷北九州市外の医療機関で検査を受ける場合  
医療機関で検査費用を一旦全額支払った後に、払い戻しの手続きをいきいきほーるで行ってください。

※北九州市外の医療機関では、「新生児聴覚スクリーニング検査票」は使用できません。

## 聞こえに対する相談は 県乳幼児聴覚支援センターへ



県乳幼児聴覚支援センターでは、支援が必要な子どもの療育開始までのフォローアップや、保護者への相談支援を行っています。相談は、電話・メール・来所で受け付けています。

※来所の場合は予約が必要です。

●とき 毎週月・水・金曜日午前10時~午後4時（年末年始、祝日を除く）

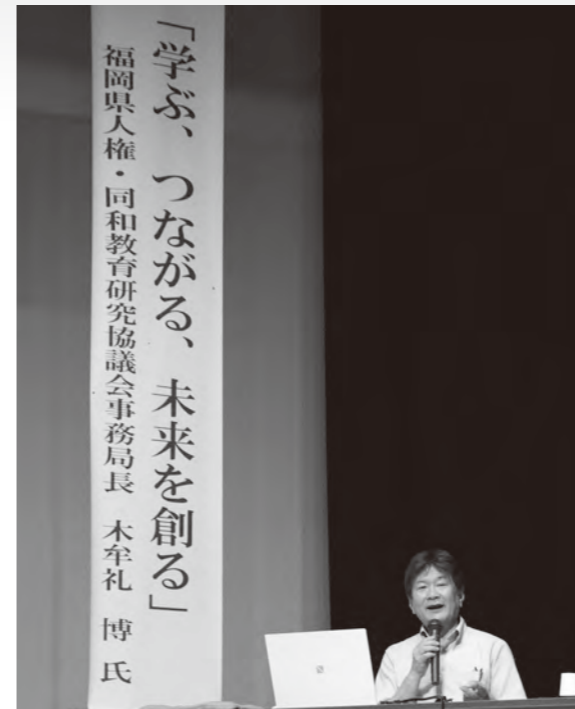
●ところ・問い合わせ 県乳幼児聴覚支援センター（福岡市博多区博多駅南） ☎（092）402-2673

●問い合わせ いきいきほーる健康課 ☎202局3212番

あなたの周りの出来事や  
身近な話題をお待ちしています

# まちの わだい

Town's Topics



## 学ぶことで人と人はつながる

「町民のつどい」人権講演会

7月4日、中央公民館で「町民のつどい」が開催されました。福岡県人権・同和教育研究協議会事務局長の木牟礼博さんが、「学ぶ、つながる、未来を創る～おとな子どもも学び続けることで人権のまちづくりを！～」をテーマに、人権講演会を行いました。

木牟礼さんは、教育現場の環境が変わっていくことにより子どもを取り巻く状況も変わり新たな偏見や課題が表れているとし、特に新型コロナからくる偏見の意識は日常の中に潜むと指摘。おとな子どもも学び続け、自身が持ってしまった偏見を正す「人権感覚」を身に付けてほしいと語りました。



トメ！ハネ！ハライ！

水巻町青少年競書大会

7月22日に4年ぶりに青少年競書大会が中央公民館で開催されました。

夏休みの最初の週末にもかかわらず、小学1年生から中学3年生までの101名が参加し、学年ごとに課題に沿って書道の腕を競い合いました。はじめは慣れない大人数に緊張した面持ちでしたが、書き始めれば慣れたもの。みんな元気いっぱい力強い筆跡で作品を書き上げていきました。

入賞作品は、8月31日（木）まで中央公民館で展示しています。



6月23日に、遠賀町にある中華バル武遊から、子どもたちの健やかな成長を願って、第二保育所に肉まん・あんまん160個が寄付されました。

中華バル武遊では、福岡県の特産品を使用した商品の開発や水巻のでかこんにくを使用した調理レシピの開発など、県・町の特産品事業の推進にも協力していただいています。

肉まん・あんまんは、武遊のオーナーである田中さんから直接年長組の園児一人一人に手渡され、そのお返しとして、子どもたちから手作りのプレゼントと感謝の言葉が伝えられました。

その場で食べることはできず、お腹いっぱいとはなりませんでした。会場は園児や田中さん、先生の笑顔でいっぱいでした。

健やかな成長を願って

中華バル武遊×第二保育所